



い~なっつ!りぽーと

小里城跡祈願祭 4月2日



午前9時小里城跡駐車場から、小里城頭彰会・区長会・まちづくりメンバーの25名が出発しました。約10分、御殿場に到着しましたが、マスク着用で息苦しく少々休憩…桜が満開でとても綺麗でした。山頂に向けては前の人と距離をと

りながら、マスクを外しての登山でした。30分ほどの登山でしたが、途中暑くて上着を脱ぐほどでした。山頂では傷んだ幟旗を新しいものに取り換え、小里城山神社では祝詞が始まると同時にウグイスが鳴き始め、素敵なお祈りの中、登山者と稲津町の安全を祈願しました。



春は桜 秋は紅葉
緑の募金緑化推進事業でいただいたイロハモミジ10本を3月末に植樹し、動物などに芽を食べられないように、竹で保護してもらいました。



4月9日 屏風山山開き祭



登山者の安全を願って、屏風山山開き祭を執り行いました。

「今日は暑くなりそうですが、山頂は寒いかもしれません。」の挨拶で始まり、黒の田湿地愛好会とまちづくりのメンバー16名で公民館を出発。

寿老の滝経由で山頂を目指しました。途中多くの登山者とすれ違い、家族やグループで春の屏風山を楽しんでいました。落ち葉でふかふかな山道を登り、山頂では一般登山者を含め28名で祈願祭を執り行いました。

小里の気温は約25度、山頂三角点付近は16度と上着がもう1枚欲しいくらいでした。よく晴れた日でしたが、春かすみで左方向の名古屋のビル群、右方向の白山を眺めることはできませんでした。黒の田湿地ではウグイスの鳴き声を聞きながらお弁当を食べ、気持ちの良い1日でした。



サンテナを背負って登ります



ごみ袋が変わりました

4月1日の家庭ごみの処理手数料の改定に伴い、可燃・不燃のごみ袋および不燃シールを一新しました。

可燃ごみ袋は黄色から紫色に変わりました。
不燃ごみ袋は無色透明から水色に変わりました。

ごみ袋の金額				
ごみ袋	可燃ごみ (紫色)	大袋	20枚入	920円
		中袋	20枚入	720円
		小袋	20枚入	520円
	不燃ごみ (水色)	大袋	10枚入	460円
		小袋	10枚入	260円
		シール	5枚入	460円



以前のごみ袋を使用できる期間

可燃ごみ袋(黄色)…令和4年6月の収集日『6月30日(木)』まで使用できます。
不燃ごみ袋(透明)・シール…令和5年3月の収集日まで使用できます。

ごみの減量にご協力をお願いします

毎年1万tを超えるごみを焼却しており、多大な処理経費がかかるばかりでなく、多くの二酸化炭素が排出されています。ごみの減量にご協力をお願いします。

ii-nuts!!ギャラリー

屏風山登山の様子を紹介中

端午の節句

端午の節句に柏餅と粽(ちまき)をお供えるのはなぜでしょう。柏の葉は枯れても春に新しい葉が出るまで枝についているので、子孫が続く縁起が良い木とされているからだそうです。また、中国から伝わったそうですが粽は厄除けの意味があるそうです。おいしいお供えは歓迎ですね。



コミュニティセンター

転入のあいさつ

丹羽咲文 さん

4月の人事異動により、稲津コミュニティセンターに勤務することになりました丹羽と申します。

自然豊かで子どもからお年寄りまで楽しめるイベントが沢山ある稲津に勤めることができることを嬉しく思います。

コミュニティセンターでの仕事は初めてで、至らない点も多々あるかと思いますが、稲津の皆さんのお力になれるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。



元気ハツラツ 一緒に始めませんか?

稲津寿大学

60歳から入学でき、卒業のない大学です。稲津寿大学の目的は、学生相互の教養を高め健康と福祉を推進し、生活の向上並びに長寿社会の形成と親睦をはかることです。

コロナ禍、2年間活動を中止していましたが、4月の始業式から活動を再開しました。

「まずは楽しいことをしましょう。」の挨拶のとおり、日帰り研修やコーラスなど皆さんで楽しめる活動が始動しました。気軽に入学してください。

クラブ活動 [卓球・マレット・カラオケ 麻雀・おしゃべり]

問合せ：稲津公民館 ☎68-3201



人	3月1日現在			4月1日現在			増減
	男	2,075	人	2,072	人	-3	
	女	2,153	人	2,150	人	-3	
計	4,228	人	4,222	人	-6		
世帯数	1,716	世帯	1,720	世帯	4		

	不燃ごみ		ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
	小里	5月18日	
	6月16日	6月24日	
萩原	5月17日	5月25日	
	6月15日	6月23日	

故郷探訪 屏風山

稲津小学校校歌には「山は棟山 棟山高し」瑞浪市民の歌では「誰もが心に山を持つ」石山、夏の風物詩盆踊りでは「深山屏風はな〜し」と歌われている。

屏風山は稲津町だけでなく瑞浪市を代表する山で、瑞浪市と恵那市に位置する私たちの心の故郷の山です。

登山ルートも多様で、1時間も登れば山上の稜線に出ることができ、身近な山です。笹平、大草、仲ヶ平、恵那市寿老の滝など各地から登ることができ、標高749メートルの山頂には一等三角点があります。山頂からは、遠く伊勢湾、名古屋駅、伊吹山などのパノラマが展望できます。笹平登山道から登ると、途中で樹齢300年を超える笹神山の大樹(おつが)の大きな木が目を惹きます。木漏れ日の中をゆったりと歩いてみてはいかがでしょうか。

屏風山の麓には動植物の宝庫「黒の田東湿地」があります。春を迎える4月頃から花が咲き始め、初夏には絶滅危惧種の「サワラン」(トキソウ)や「カキラン」、また夏や秋にも珍しい動植物が湿地を彩ります。捕獲、採集することなく黒の田湿地でお弁当でも開きながら楽しんでください。

またこの湿地は昔からの「隠れ田」では話もあり、年貢の取り立てが厳しい時代に、農民の方々がここで汗水流していたかも知れない文獻があるわけではないのであくまで推測ですが…。